

3学年通信

尾道市立高西中学校
3学年通信第31号
令和2年7月20日

放送による全校集会がありました！

まず、集会をはじめると「立腰」の確認がありました。授業中でも背もたれに背中が付き、乱れた姿勢になっている人が多く見られるからです。そのような姿勢では、本来つくはずの力がついていきません。姿勢が悪いと、血流が悪くなり、脳に酸素が行きにくくなるからだそうです。背筋を伸ばし、両足をきちんと床につけた正しい姿勢で集会をスタートさせたことを機に日頃の姿勢も正していきたいですね。

さて、集会では、周りの人に元気と勇気を与えるような素敵な挨拶をした生徒へ向けての挨拶の表彰がありました。表彰後、校長先生から挨拶についてのお話がありました。

挨拶は周りの人を幸せにしてくれるたった1秒あまりの誰でもできる言葉です。挨拶をする人はかわいがられ、愛されます。人を幸せにするからです。人は、そのような人を大切にしようと思います。教科学力も大事ですが、社会に出ると多くの難題にぶつかります。そんなとき助けてくれる人をどれだけ持つかがその人の大きな武器になります。人から愛される人になる、その手っ取り早い方法が挨拶だと校長先生は思います。

ここに高西中に集う410名の生徒みなさんが、しっかりと挨拶を交わせ、仲間や先生、地域の方に元気と勇気を与えられ、挨拶を身につけ、生徒のみなさんがよりよく生きられたらこんなにうれしいことはありません。自分も人も幸せにする挨拶を身につけてほしいと思います。

学校の中でも目を合わせてはきはきとした声で挨拶をしたり、職員室の中で仕事をしていても目が合ったらすぐに元気のよい挨拶をしたりする素敵な挨拶ができる人がいます。みなさん、自分自身の挨拶はどうですか？周りから愛される挨拶ができていますか？自分も相手も幸せな気持ちになれるような挨拶を交わしていける集団になっていきたいですね。

校長先生からは引き続き、定期試験についてのお話もありました。

来週から本年度初めての定期試験が始まります。今、テスト勉強に頑張っていることと思います。悔いを残さないことが次の成長につながる大事なキーワードのひとつかと

思います。今、やらねばならぬことを精一杯やる。やりきる。その心の強さが次の課題に向かう原動力となり、自分の力となるからです。中途半端からは得られるものは少ない—これは、皆さんも経験上分かると思います。今、何をなすべきか、最後まで諦めず、自分なりに高い目標を持ち、地道に勉強をしてください。結果は必ずとついてきます。

3年生のみなさんは、定期試験の大切さを語らずとも十分に分かっていることと思います。時間は限られています。効率よく、着実に試験に向けて取り組んでいきましょう。

放課後の試験に向けての補習も意欲的に参加をしていましたね。今回は今週末に大会がある部活動があるために、全教科で補習を行うことはできませんでしたが、補習に参加をしてしっかりと講義を聞きながら復習をしたり、学年の先生にわからないところを質問したりしながら勉強に取り組んでいました。また、誰かが教えてもらっていると「自分もやりたい！」と一緒に学ぼうとする姿も印象的でした。中には、黙々と自分の勉強を進めている人もいました。

自分自身の到達度を知り、着実に力を積み重ねていくために、そして、自分自身の手で進路を切り拓いていくために、定期試験に向けてしっかりと取り組んでいきましょう。

補習の様子

